定期予防接種のスケジュールについて

【岩手町】

〇ロタウイルス感染症

対象の病気：急性胃腸炎（ロタウイルス感染症）

接種する時期	接種回数	接種間隔
ロタリックス ＜経口弱毒生ヒトロタウイルスワクチン＞ 出生６週０日後から 24 週０日後までの間	２回	27 日以上の間隔をあけて、出生 24 週０日後までに２回経口接種する。
ロタテック ＜５価経口弱毒生ロタウイルスワクチン＞ 出生６週０日後から 32 週０日後までの間	３回	27 日以上の間隔をあけて、出生 32 週０日後までに３回経口接種する。

※どちらかのワクチンを接種する。

〇B 型肝炎

対象の病気：B 型肝炎

接種する時期	接種回数	接種間隔
生後２か月から１歳未満	初回２回 追加１回	初回は 27 日以上の間隔をあけて２回接種する。３回目は１回目から 139 日以上の間隔をあけて接種する。

※出生後、母子感染予防として B 型肝炎予防ワクチンを接種したお子さんは対象外

○Hib（ヒブ）感染症

対象の病気：髄膜炎、敗血症、菌血症等の感染症

接種する時期	接種回数	接種間隔
接種開始年齢 生後２ヶ月から７ヶ月未満	初回３回 追加１回	初回は 27 日以上（27 日から 56 日まで）の間隔をあけて３回接種する。追加は初回全て終了後、７ヶ月以上（７ヶ月から 13 ヶ月まで）の間隔をあけて１回接種する。 ※ただし、初回２回目及び３回目の接種は１歳になる前に行い、超えた場合は行わない。追加は、初回接種を最後に受けた日から 27 日以上の間隔をあけて１回接種する。
接種開始年齢 生後７か月から１歳未満	初回２回 追加１回	初回は 27 日以上（27 日から 56 日まで）の間隔をあけて２回接種する。追加は初回全て終了後、７ヶ月以上（７ヶ月以上 13 ヶ月まで）の間隔をあけて１回接種する。 ※ただし、初回２回目の接種は１歳になる前に行い、超えた場合は行わない。追加は、初回接種を最後に受けた日から 27 日以上の間隔をあけて１回接種する
接種開始年齢 １歳から５歳未満	１回	

（　標準的な接種期間 または 間隔　）

〇小児の肺炎球菌感染症

対象の病気：髄膜炎、敗血症、菌血症等の感染症

接種する時期	接種回数	接種間隔
接種開始年齢 生後２ヶ月から７ヶ月未満	初回３回 追加１回	初回は２歳（１歳まで）に 27 日以上の間隔をあけて３回接種する。ただし、２回目の接種が１歳を超えた場合は、３回目の接種行わない。 追加は、初回全て終了後 60 日以上あけて１歳過ぎに接種する。
接種開始年齢 生後７か月から１歳未満	初回２回 追加１回	初回は２歳（１歳まで）に 27 日以上の間隔をあけて２回接種する。ただし、２回目の接種が２歳を超えた場合は行わない。追加は、初回全て終了後 60 日以上あけて接種する。
接種開始年齢 １歳から２歳未満	２回	60 日以上の間隔をあけて２回接種する。
接種開始年齢 ２歳から５歳未満	１回	

〇四種混合ワクチン

対象の病気：ジフテリア、百日せき、破傷風、急性灰白髄炎（小児まひ）

接種する時期	接種回数	接種間隔
生後３ヶ月から７歳６ヶ月に至るまで	初回３回 追加１回	初回は、20 日以上（20 日から 56 日まで）の間隔をあけて３回接種する。 追加は、初回３回目終了後６ヶ月以上（１年から１年６ヶ月）の間隔をおいて接種する。

〇二種混合

対象の病気：ジフテリア、破傷風

接種する時期	接種回数
11 歳以上 13 歳未満	１回

※小学校６年生の４月に郵送

（　標準的な接種期間 または 間隔　）

〇BCG ワクチン

対象の病気：結核

接種する時期	接種回数
生後１歳未満（5 ヶ月から８ヶ月未満）	１回

〇麻しん風しん混合ワクチン（MR）

対象の病気：麻しん、風しん

接種する時期	接種回数
【１期】 １歳から２歳未満	１回
【２期】 ５歳以上７歳未満 かつ 小学校就学１年前	１回

※２期は保育園、幼稚園年長相当になる年の４月に郵送

〇水痘（水ぼうそう）

対象の病気：水痘（水ぼうそう）

接種する時期	接種回数	接種間隔
１歳から３歳未満 （１回目は１歳から１歳３ヶ月まで）	２回	１回目終了後 3 ヶ月以上（６ヶ月から１年）の間隔をあけて接種する。

〇日本脳炎１期

対象の病気：日本脳炎

接種する時期	接種回数	接種間隔
生後 6 ヶ月から７歳 6 ヶ月未満 （３歳から４歳まで）	１期初回 ２回	１期初回は、6日以上（6日から 28 日まで）の間隔をあけて接種する。
生後 6 ヶ月から７歳 6 ヶ月未満 （４歳から５歳まで）	１期追加 １回	１期追加は、１期初回終了後６ヶ月以上（おおむね１年）の間隔をあけて接種する。

（　標準的な接種期間 または 間隔　）

〇日本脳炎２期

対象の病気：日本脳炎

接種する時期	接種回数
９歳から 13 歳未満 （９歳から 10 歳まで）	１回

※９歳を迎える年度の４月に郵送

〇子宮頸がん予防ワクチン　※令和４年度より定期予防接種再開

対象の病気：子宮頸がん

接種する時期	接種回数	接種間隔
12 歳になる年度の初日から 16 歳になる年度の末日まで （13 歳となる年度の初日から年度末まで）	３回	２価（サーバリックス） １ヶ月以上の間隔をおいて２回接種後、１回目の接種から６ヶ月以上の間隔をあけて１回接種する。
		４価（ガーダシル） ２ヶ月以上の間隔をおいて２回接種後、６ヶ月以上あけて１回接種する。

※どちらかのワクチンを接種する。